

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●三浦皇成騎手がJRA通算1万3000回騎乗を達成

8月15日(土)の2回新潟7日・第7レースとして行われた上越Sでワークソングに騎乗した三浦皇成騎手(美浦・鹿戸雄一厩舎)は、この騎乗で史上32人目・現役19人目となるJRA通算1万3000回騎乗を達成しました。

●小林真也調教師がJRA通算100勝を達成

8月16日(日)の1回札幌8日・第1レースではブルーフリーディンが1着となり、同馬を管理する小林真也調教師(栗東)は、現役139人目となるJRA通算100勝(延べ1251頭目)を達成しました。

●ジョッキーマイビーズの関東地区代表が決定

8月6日(木)、千葉県白井市のJRA競馬学校で全国ポニー競馬選手権「第16回ジョッキーマイビーズ」の関東地区代表決定戦が実施され、岩崎優馬さん(中学1年生)と内山優さん(中学1年生)が同地区代表に決定しました。ジョッキーマイビーズ決勝大会は、10月11日(日)、東京競馬場にて開催されます。

●ロンジンワールドベストレースホースランキング発表

国際競馬統括機関連盟(IFHA)から恒例の「ロンジンワールドベストレースホースランキング」が発表されました(単位はポンド/2026年1月1日から8月9日までに実施された世界の主要レースが対象)。カーインライジングとオンブズマンが首位(131)をキープし、サセックスSでデビュー6連勝を飾った後、負傷のため引退したボウエコーが単独の第3位(127)。日本調教馬はフォーエバーヤングとメイショウタバルが第17位タイ(123)、クロワデュノールとマスカレードボールが第20位タイ(122)と、計4頭が掲載されています。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●フルールC(門別)は無敗のセルアウトクラウド[各地の2歳重賞]

フルールC(8月19日、門別、1,200円、牝馬)は、逃げたリリーCの覇者セルアウトクラウド(父マジェスティックウォリアー)が後続を5馬身引き離し、デビュー以来の連勝を3に伸ばしました。

●黒潮盃(大井)は兵庫のミルトイブニング[各地の主要3歳重賞]

黒潮盃(8月13日、大井、1,800円)は、中国から追い上げた6番人気の兵庫からの遠征馬ミルトイブニング(牡、父タイセイレジェンド)が4コーナー手前で抜け出し、西日本クラシックに次ぐ重賞制覇。岩手のオークスに相当するひまわり賞(8月9日、盛岡、1,800円、牝馬)は、2番手から残り200円で逃げ馬を捉えた単勝1.5倍で断然人気の重賞7勝馬セイクリスティーナ(父タリスマニック)が2馬身半差の完勝を収めています。

●クインズショコラらが参戦、8月27日のブリーダーズゴールドC

ブリーダーズゴールドC(JpnⅢ、8月27日、門別、2,000円)は、前走オープン特別2着のクインズショコラが中心、3歳の関東オークス馬ペンダントが差なく続き、以下バスタードサフラン、レイバックスピン、エルフストラック、ゼロアワー(北海道)の順に有力視されます。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●6戦無敗のボウエコーが引退

現地7月29日のG1サセックスS(芝1,600円)を制したボウエコー(牡3歳、父ナイトオブサンダー)の引退が8月11日に管理するG.ボーウィー調教師(イギリス)から発表されました。怪我によるもので、今後は種牡馬となります(繋養先は未発表)。ボウエコーは昨年8月のデビュー戦(芝1,600円)を4馬身半差で楽勝すると、続くアセダントS(芝1,630円)とG2ロイヤルロッジS(芝1,600円)も連勝して2歳シーズンを終了。今年も5月のG1英2000ギニー(芝1,600円)、6月のG1セントジェームズパレスS(芝1,590円)、そして行き場を失う場面を克服した前走のG1サセックスSと勝ち進み(2着馬はいずれも昨年の欧州最優秀2歳牡馬グスタード)、デビューから6連勝としていました。

●G1ジャックルマロワ賞〜仏2000ギニー馬ライフが制す

8月16日にフランスのドーヴィル競馬場で行われたG1ジャックルマロワ賞(3歳以上牡牝、芝1,600円)はM.バルザローナ騎手が手綱を取ったライフ(牡3歳、父シーザムーン、F.グラファール厩舎)が後方から鋭く末脚を伸ばして優勝しました。日本から参戦したシュトラウスとシックスペンスはそれぞれ9着、10着でした。勝ったライフは昨年8月のG3フランソワブータン賞(芝1,400円)で重賞初制覇を果たし、10月のG1ジャンリュックラガルデール賞は3着。今年は始動戦となった5月のG1仏2000ギニー(芝1,600円)を制しましたが、熱発明けのレースとなった前走7月のG1ジャンプラ賞は5着に終わっていました。